

三芳スマートインターチェンジ
第8回地区協議会

令和7年8月7日

「三芳スマートICフル化地区協議会規約」に基づき、令和6年3月10日にフルインター化した三芳スマートインターチェンジにおける1年後の供用フォローアップを行うものである。

三芳スマートICフル化地区協議会規約（平成31年1月改正）〈抜粋〉

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、以下の内容について実施する。

(1) スマートICの設置にかかる次の項目の検討及び調整を行うものとする。

- ① スマートICの社会便益
- ② スマートIC及び周辺道路の安全性
- ③ スマートICの設置に伴う高速道路の利用交通量の変化
- ④ スマートICの構造及び整備方法
- ⑤ スマートICの管理・運営方法
- ⑥ 広域的検討結果の反映
- ⑦ その他スマートICの設置・管理・運営する上で必要な事項

(2) 地区協議会に参加した機関等は、スマートICの安全かつ円滑な設置及び管理・運営へ協力しなければならない。

(3) スマートIC供用後の社会便益、安全性、利用交通量、管理・運営形態等にかかる定期的なフォローアップ及び必要に応じた見直しを行うものとする。

■三芳スマートインターチェンジの概要

- 関越自動車道三芳PA(上下線)に接続する三芳スマートICの東京方面への入口及び出口が令和6年3月10日(日)15時から供用開始。
- 今回の開通に伴い車長12m以下のETC搭載車を搭載した全車種が通行可能。

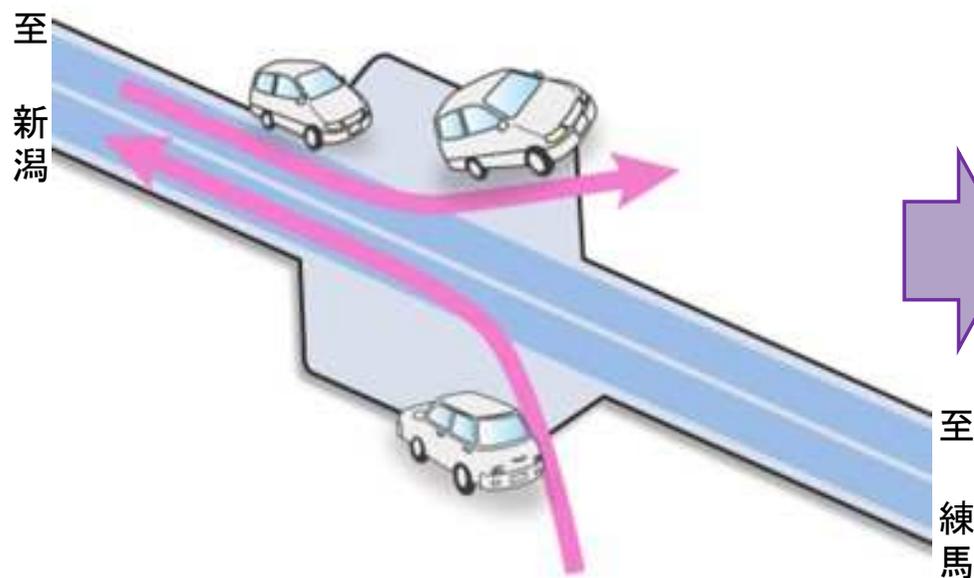
■位置図



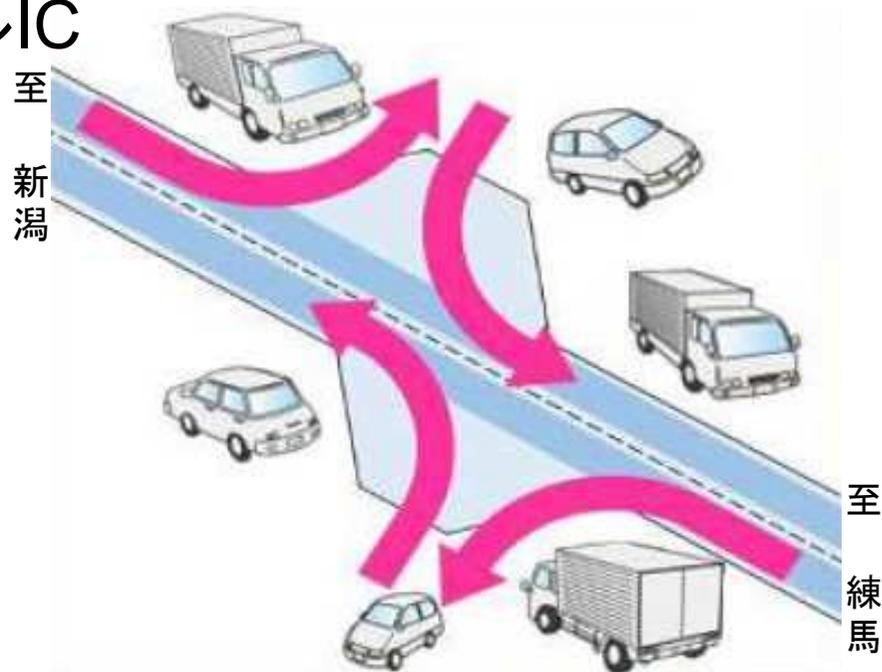
■概要

	ハーフIC	フルIC
供用日	H17.4.17 (社会実験) H18.10.1 (本格導入)	R6.3.10
料金収受	無人(ETC限定)	無人(ETC限定)
開放時間帯	24時間	24時間
利用可能車種	普通車のみ	全車種 (車長12m以下)
利用可能経路 (上り線)	OFFランプのみ (新潟方面からの出口利用)	ON・OFFランプ (OFFランプはPAの利用が不可)
利用可能経路 (下り線)	ONランプのみ (新潟方面への入口利用)	ON・OFFランプ (OFFランプはPAの利用が不可)

ハーフIC

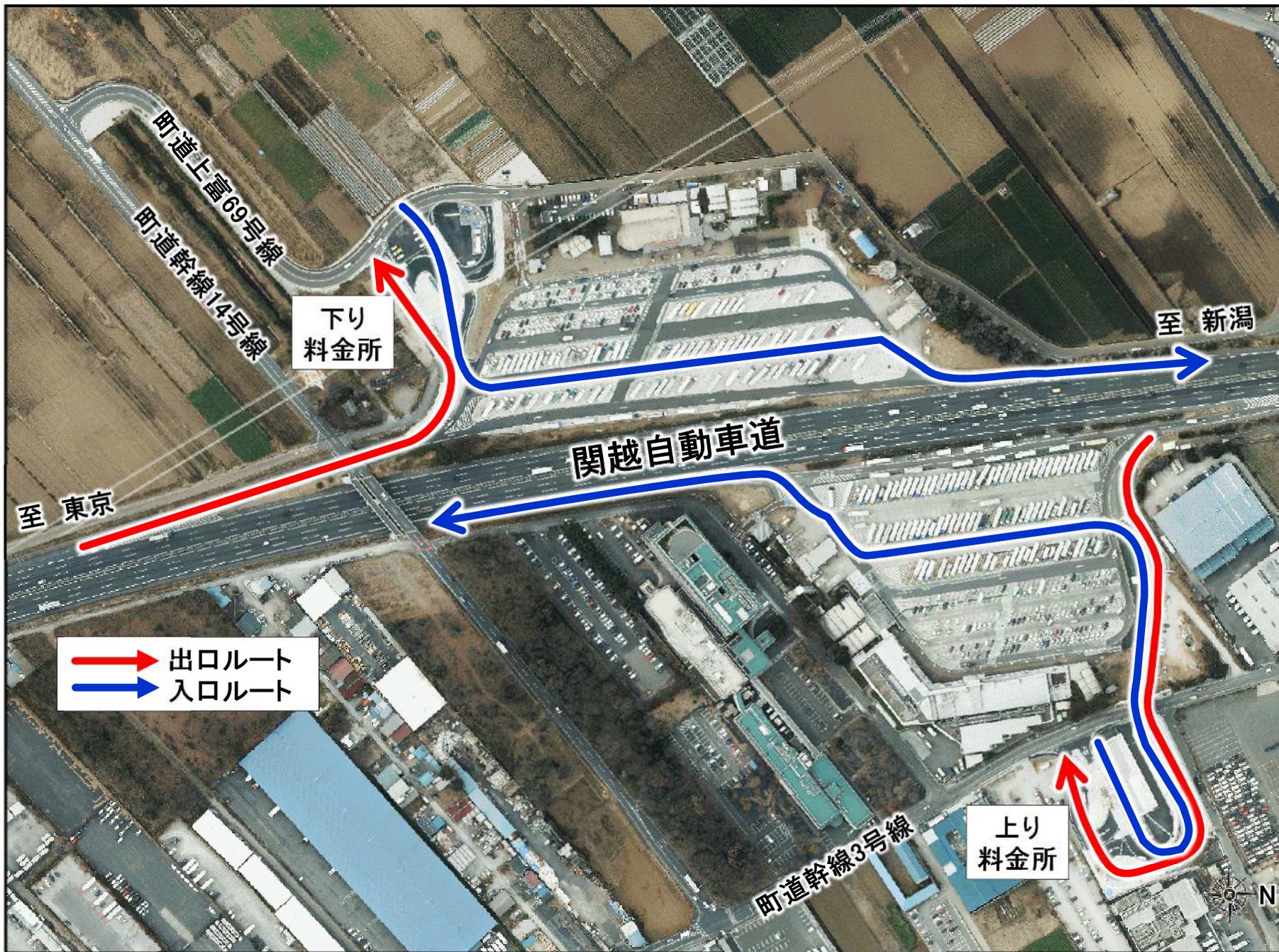


フルIC



■三芳スマートインターチェンジの概要

■フルインター供用後の三芳スマートIC



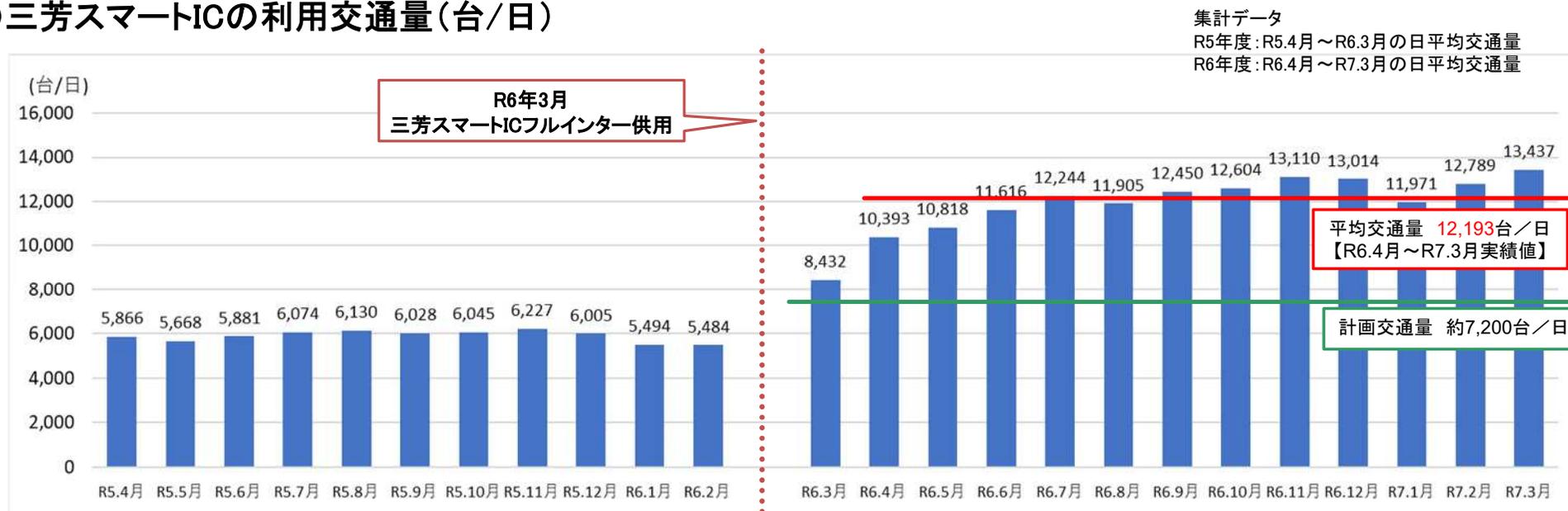
- 1) 利用状況について
- 2) 整備効果について
- 3) 利用促進策について
- 4) 安全性、管理、運営形態について
- 5) 今後の予定について

■利用状況について

①三芳スマートICの利用交通量の推移（R5年4月～R6年3月（フルインター供用前）、R6年4月～R7年3月（フルインター供用後）の比較）

- 三芳スマートICフルインター供用後、R6.4月～R7.3月の日平均交通量は約12,000台/日であり、計画交通量7,200台/日を大きく上回っている。
- 川越IC、三芳スマートIC、所沢ICの合計交通量は、フルインター供用前後と比較して約2,200(台/日)増加しており、川越IC―所沢IC間の関越道の利用需要が拡大している。

●三芳スマートICの利用交通量(台/日)



出典：NEXCO東日本(R5,R6データ)

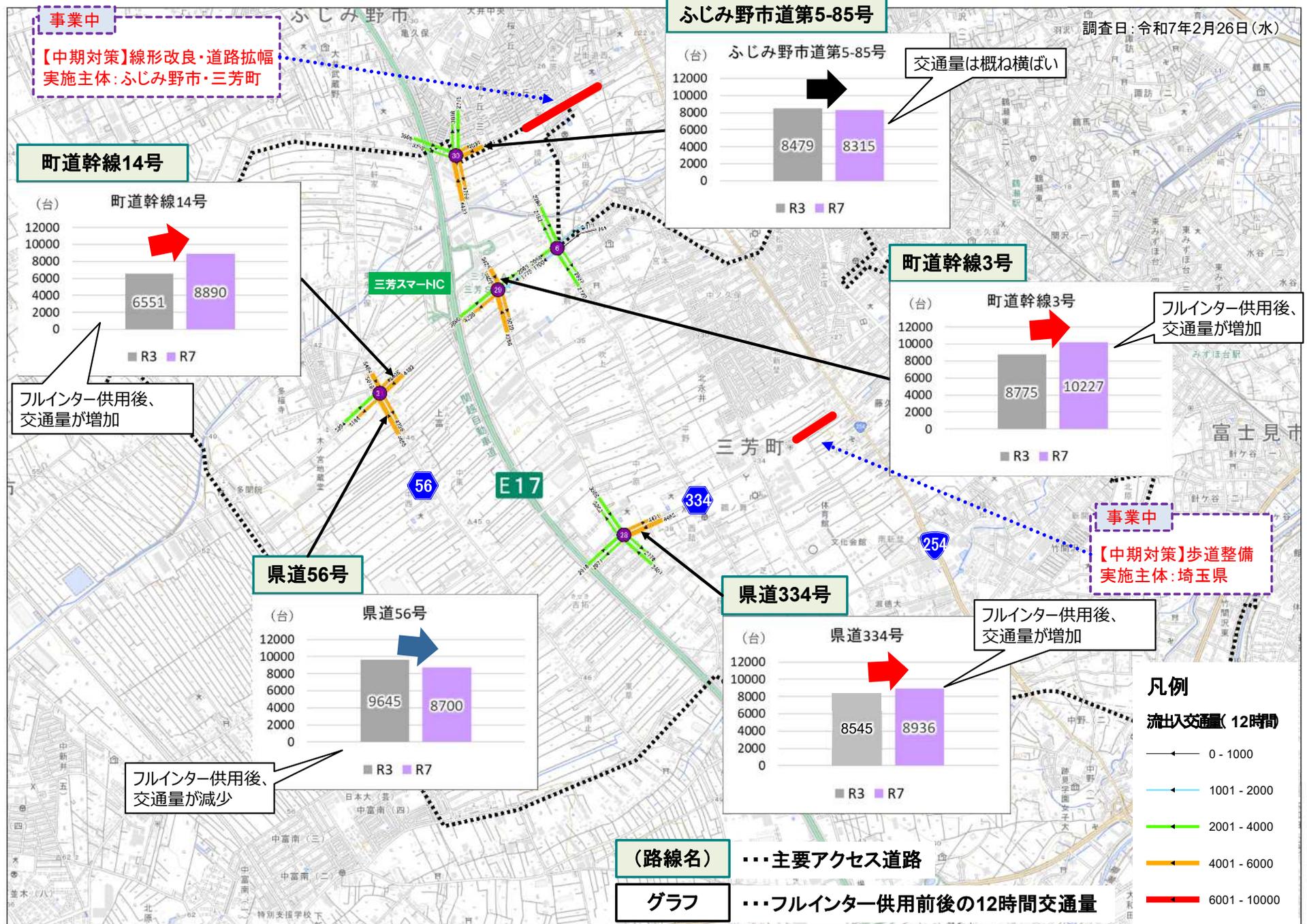
●近隣ICの利用交通量(台/日)

(台/日)

		日平均交通量	フルインター供用前と 供用後の差(R6-R5)
川越IC	R5年度	27,029	-459
	R6年度	26,570	
三芳 スマートIC	R5年度	6,120	6,072
	R6年度	12,193	
所沢IC	R5年度	40,773	-3,396
	R6年度	37,377	
3インター 合計	R5年度	73,923	2,217
	R6年度	76,140	

■周辺道路の交通状況

三芳スマートIC周辺道路の交通量調査結果（交通量）



- 1) 町内から東京方面への走行時間短縮による移動性向上
- 2) 町内企業の業務効率化促進
- 3) 土地利用の高度化
- 4) 地域拠点間開発の可能性拡大
- 5) 観光資源へのアクセス性向上
- 6) 広域防災拠点としてのネットワークの形成・強化

■整備効果について

- 1) 町内から東京方面への走行時間短縮による移動性向上
- 2) 町内企業の業務効率化促進

➢ ハーフIC供用時は三芳町内から東京方面へ移動する際、主に所沢ICを利用して関越自動車道へのアクセスをしていたが、三芳スマートICがフルインター供用により、三芳スマートICを利用することが可能となり、関越自動車への所要時間が短縮され、アクセス性が向上した。

救急搬送ルートの特短縮

- 三芳野病院から関越自動車道で東京方面へ向かう場合、三芳スマートICフルインター供用に伴い、約13分短縮された。
- ふじみの救急病院から関越自動車道で東京方面へ向かう場合、三芳スマートICフルインター供用に伴い、約9分短縮された。

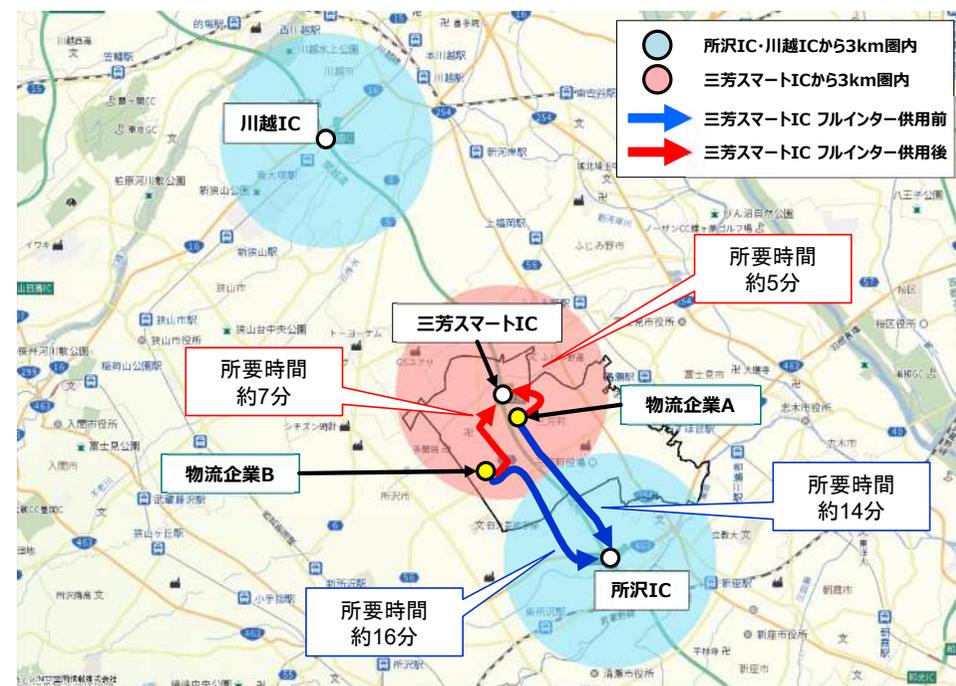
	ハーフIC時 (所沢IC利用)	フルIC化後 (三芳スマートIC 利用)	短縮時間
三芳野病院	約31分	約18分	約13分
ふじみの救急病院	約24分	約15分	約9分



物流企業の所要時間の短縮

- 三芳スマートICフルインター供用により、三芳町内の物流事業者から関越自動車道までの所要時間が約9分短縮された。

	ハーフIC時 (所沢IC利用)	フルIC化後 (三芳スマートIC 利用)	短縮時間
物流企業A	約14分	約5分	約9分
物流企業B	約16分	約7分	約9分



■整備効果について

2) 町内企業の業務効率化促進

3) 土地利用の高度化

- 三芳町内には関越自動車道沿線に物流施設が多く立地しており、三芳スマートICフル化により大型車の通行が可能となったことで、約7割が関越自動車道との所要時間が短縮するなどの声があり、企業活動の効率化や労働環境改善に寄与している。
- また、三芳町内に立地する企業のうち、約3割が三芳スマートICフルインター供用を理由に移転を検討していない、との回答であった。

■物流活動の短縮効果

<物流企業ヒアリング>

物流事業者の声

大型車の新潟方面からの帰りは**所沢IC**を利用していたが、**完全に三芳スマートICに切り替えた**。三芳スマートICを使うことで**所要時間は30分くらい短縮**している。

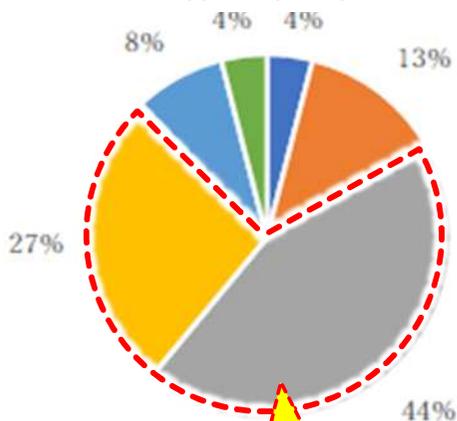


ヒアリング実施日(2024.12.12)

■企業留置効果

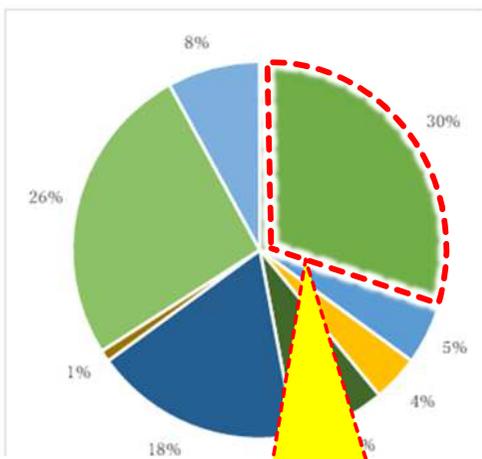
<物流企業アンケート調査結果>

三芳スマートICフル化に伴う短縮時間



約7割がスマートICフルインター供用により10分以上短縮すると回答

移転を検討していない理由



約3割がフルインター供用を理由に移転を検討していない

- スマートICフル化の存在
- 上下水道の整備関係
- 税金関係
- 周辺道路の整備関係
- 雇用関係
- 三芳町のイメージ・ブランド力
- 都市近郊の立地
- その他

問 移転の検討有無

検討している	検討していない	未回答
2社	57社	2社

■物流施設立地状況



出典:地域経済分析システム (RESAS)

■整備効果について

4) 地域拠点開発の可能性拡大

- 三芳町では、町のイメージ向上を目指す情報発信機能や地域の他業種が連携した活力創生につながる商業拠点の実現を目指すことを目的として、三芳スマートICに隣接した「(仮称)地域活性化発信交流拠点」の整備を計画している。
- 世界農業遺産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」や平地林に代表される美しい武蔵野の景観、新鮮なみよし野菜など、三芳町が誇る魅力を最大限に生かし、町の魅力を発信・共有する機会を新たに創出する方針としている。

出典: 第一回、第四回(仮称)地域活性化発信交流拠点検討委員会 資料

■(仮称)地域活性化発信交流拠点のイメージ



5) 観光資源へのアクセシビリティ向上

- 三芳町内に立地する観光施設において、関越自動車道への所要時間が短縮したことによりアクセシビリティが向上した。
- 今後の三芳スマートICの利用増加や定着化に伴い、観光施設の利用増などを期待する声も聞かれている。

<観光施設ヒアリング>

東京方面のアクセシビリティが向上したため、今後都内からの利用者の増加を期待している。
三芳スマートIC等を含めた行政との連携によるPRの取組など進めていきたいと考えている。



ヒアリング実施日(2024.12.12)

■三芳町内の観光施設の位置図

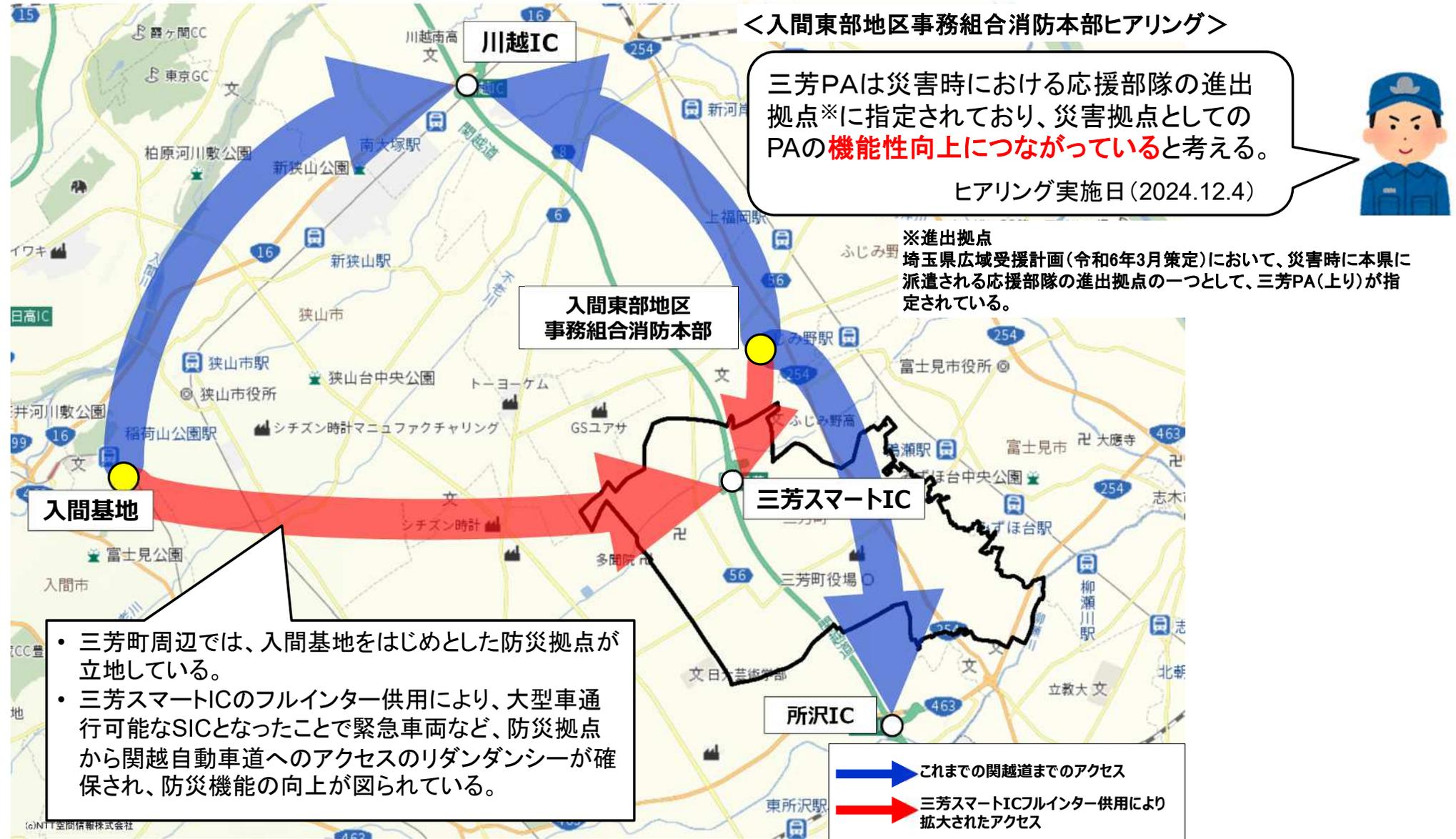


■整備効果について

6) 広域防災拠点としてネットワークの形成・強化

- 三芳スマートICのフルインター供用に伴い、災害拠点としての三芳PAの機能性向上に寄与している。
- 三芳町周辺の自衛隊基地や消防本部などの災害時支援拠点から関越自動車道へのアクセスの多重性が確保され、防災機能の向上が図られる。

■防災拠点としてのネットワークの形成・強化



- ▶ 三芳スマートICのフルインター供用に伴い、開通式典・セレモニーを実施した。
- ▶ 三芳スマートICのフルインター供用前に、チラシ等を作成し利用者に広く周知を図った。

開通前の主な利用促進活動

- ・ **プレスリリース** (記者発表) による周知
- ・ 三芳町 **ホームページ** での周知
- ・ 町および近隣自治体の **広報誌** の掲載
- ・ 三芳スマートIC開通に係る **チラシ** 制作
- ・ 標識に貼る目隠しシートへの **周知文** の記載

開通に伴う開通式典・セレモニー

- ・ **国会議員** や **地元関係者** など100名以上を招待
- ・ **地元中学生** にファンファーレの演奏依頼
- ・ **町内団体** による催し物披露



三芳スマートICのフル化供用にあわせチラシを制作

《主な配布先》

- ・ 県内SA/PA
- ・ 鉄道駅
- ・ 近隣自治体
- ・ 近隣商工会
- ・ 警察署
- ・ 町内公共施設



✿ 開通式典 ✿



案内標識上にPR文を掲載し、道路利用者に広く周知



- スマートIC周辺道路については、事故発生件数は増えていない。
- フル化供用後、スマートIC出入口付近の事故件数は4件発生している。供用間もない時期の誤進入などが事故の要因と考えられるが、今後とも交通管理者とも連携しながら、事故発生状況を注視し、必要に応じて対策を検討する。

■今後の予定

